

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
運動器・頭部											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	宮本功三			実務 経験	有	職種	柔道整復師（接骨院にて勤務経験あり）				
授業概要											
外傷を学ぶ上で欠かすことのできない運動器の基礎について学ぶ。											
到達目標											
頭部の骨格系であれば骨とその部位の名称、関節部の運動と仕組み、関節における主要な靱帯とその機能について理解していくことを目標とする。筋系においても、その各部位の名称をはじめ起始・停止・作用を理解していくことを目標とする。											
授業方法											
教科書や模型等を使用し授業を行う。頭部の各部位の名称を適切な解剖学用語で理解する。頭部の構成、眼窩・鼻腔の構成頭蓋底の各孔を通過するもの等を理解する。骨格筋の名称、起始、停止、作用、支配神経を理解する。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。社会の動きや学生の状況などを概説するので、自分でも情報を収集し起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書（解剖学-社団法人全国柔道整復学校協会 監修-）に準拠する。											
回数	授業計画										
第1回	脳頭蓋の構成										
第2回	顔面頭蓋の構成										
第3回	頭蓋冠										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
運動器・頭部	
第4回	頭蓋底の内頭蓋底
第5回	頭蓋底の外頭蓋底
第6回	頭蓋前面
第7回	頭蓋側面
第8回	1 回から 7 回の振り返り
第9回	頭蓋泉門
第10回	顎関節
第11回	頭部の筋・頭蓋表筋
第12回	眼、鼻、口、耳周囲の筋
第13回	咀嚼筋
第14回	9 回から 1 3 回の振り返り
第15回	半期の総括